2021 年 10 月 26 日
法政大学
国際文化学部情報学会

2021 年度国際文化情報学会実施要項　補足事項（学部生）

2021 年度の「国際文化情報学会」大会（以下「大会」）については、オンライン開催に伴う各種留意事項が発生する。参加希望者は「国際文化情報学会実施要項」を熟読するとともに、特に「５．応募締切」「９．準備作業」に関し、以下の点をしっかり確認すること。

１）「５．応募締切」

（１）締切

参加希望者は、「参加」エントリーの後、「研究発表」の原稿・データを提出する。例年と異なり、２段階の「締切」があるので、くれぐれもその点注意のこと。

・書式 A・B による参加応募締切：11 月 15 日（月）15 時まで（締切厳守）
・「研究発表」データの提出締切　：11 月 29 日（月）17 時まで（締切厳守）

（２）応募方法

「参加応募」および「研究発表データ締切」の２点は、どちらもオンライン開催の運営委託先（株式会社エイチ・ユー）の所定の連絡先に送付のこと。
この連絡先は、「実施要項」の「７．オンライン発表・閲覧場所・閲覧期間（１）発表・閲覧場所」にも記した通り、11 月上旬以降、「国際文化情報学会 Web ページ」（https://ibunka.info）の「2021 年度国際文化情報学会特設ページ」（学部 HP「国際文化情報学会」https://www.hosei.ac.jp/kokusai/kenkyu/ibunka/からリンクで辿ることができる）上に通知する。

２）「９．準備作業について」

今年度、大会実行本部（国際文化学部企画・広報委員会）および学部事務・学部執行部は、感染症対策の必要性から、各ゼミ、各参加者の使用学内施設状況と、課外活動を含む準備作業動向のおおよそを事前に把握する用意がある。
大会準備のために、(1)教室の利用、(2)大型プリンターの利用、(3)学外で２人以上集まって行う作業が必要な場合は、指導教員に事前に相談を行い、各種申請を行うこと。

ただし、**以上の申請は全て指導教員が行う**（学生による各種申請不可）。国際文化学部所属教員およびゼミを指導する教員には別途通知が行われるので、2021 年 11 月以降、通知された内容に従って活動計画を立てること。
また各種申請から利用許可の判断までは、1～２週間の時間を要することから、指導教員への相談は早めに行うとともに、教員にその内容をよく確認すること。
なお学部資料室は、大型プリンターの使用と資料の貸し出し以外、大会準備の場としての利用を禁止する。

４）「１０．制作補助」

申請書の提出要領については、「実施要項」の「１０．制作補助」にも記載の通り、詳細は 11 月末以降に発表する。
なお、物品を購入する領収書を取得する際には、現時点で以下の点に注意しておくこと。

（注1）領収書の「宛名」は、必ず購入者の個人名（参加者氏名と同一人物が望ましい）ないしゼミ名称とする。「法政大学国際文化学部」などにはしない。

（注2）領収書の「但し書き」の欄は、具体的な物品名を記載すること（「文具」等のおおざっぱな記載の仕方は不可）。

５）その他

「要項」や「補足事項」を確認した上で、質問等がある場合は、
国際文化学部企画・広報委員会メーリングリスト
kikakukoho2021_at_ml.hosei.ac.jp
まで連絡すること（メール送信時は“_at_”を”@”に変更）。
回答には時間を要することもあることから、問合せは時間に十分余裕を持って行うこと。

以上